



シリーズ ウイズコロナ時代を生きる

**演者** メンタルヘルスマガジンの元気士の連載「境界性パーソナリティ障害」の著者  
長谷川メンタルヘルス研究所所長 カウンセラー

**遊佐安二郎 先生**



メンタルヘルスの新しい潮流!

トラウマ  
アプローチ (TIA)

体験の語り手

DBTスキルアップグループ参加者  
家族スキルアップグループの参加者  
吉田有輝子さん(当事者) / 吉田佳子さん(母親)  
TIAでは利用者の協力も重視しています。私のサービス利用者の方に協力をお願いしたら、快諾していただけました。一緒に考えて日本での応用の可能性も含めてTIAの紹介をします。

第67回こんぼ亭 市来真彦

参加費		
賛助会員 1500円	一般 2500円	グループ (3人まで) 6000円

2020 **10/24** 土  
13:00~15:00

最終申込日  
**10月21日(水)**  
当日の受付は  
できません!  
ご注意ください。

こんな方はぜひご参加ください!

- トラウマとのつき合い方に興味のある人
- メンタルヘルスサービスの利用者や家族、関係者など
- 医療、教育、福祉、矯正サービス関係者、利用者や家族など

「心の傷」  
「トラウマは広範囲に有害で多大な損失をもたらす公衆衛生上の問題です。その問題に対応するためにトラウマとその広範な影響に関する知識と理解に基づいた(トラウマインフォームド)支援が提供される必要があります。しかし大多数の人はこれらのサービスや支援を受けないままです。トラウマへの対応がなされないと、精神障害および物質使用障害、慢性的な身体疾患のリスクが有意に増大します」  
「トラウマインフォームドアプローチ(TIA)の実践ガイドは、そのような考えから始まっています。私は、精神科病院、カウンセリングルームで相談を長年受けてきました。その経験から徐々に多くの人が語る困りごとが心の傷「トラウマ」と関係があると感じることが増えてきていました。TIAに巡り会ったおかげで、自分が感じてきたことを言葉にしやすくなり、具体的にどんな工夫をしたら効果的なのか、というヒントをたくさんもらった感があります。しかし、日本ではほとんど知られていないようです。TIAについてより多くの人に知ってほしいと思っています。こんぼ亭でのお話をお引き受けしました。(遊佐安二郎)

5月30日に開催を予定していたこんぼ亭をウェブで開催。ご自宅で、職場で、海外で、どこでもご参加いただけます。

**ゲスト** 伊藤順一郎  
メンタルヘルス診療所  
しっぽふぁーれ院長

**亭主** 市来真彦  
東京医科大学  
精神医学分野準教授

プログラム ※途中休憩あり  
前半 遊佐先生ご講演、体験談発表  
後半 トークライブ(座談会)

**【お申込方法】**  
●以下のサイトからお申し込み下さい。  
(クレジットカード決済、コンビニ支払い)  
<https://comhbotei67.peatix.com>  
右のQRコードからアクセスできます。



**【オンライン開催】**  
●パソコン、スマートフォン、タブレットからご参加いただけます。  
●オンラインの講演会システムZOOM(ズーム)ウェビナーを使用します。

くわしくは裏面をご覧ください。

お問い合わせ ☎ **047-320-3870**  
272-0031 千葉県市川市平田3-5-1 トノックスビル2F 認定NPO法人コンボ